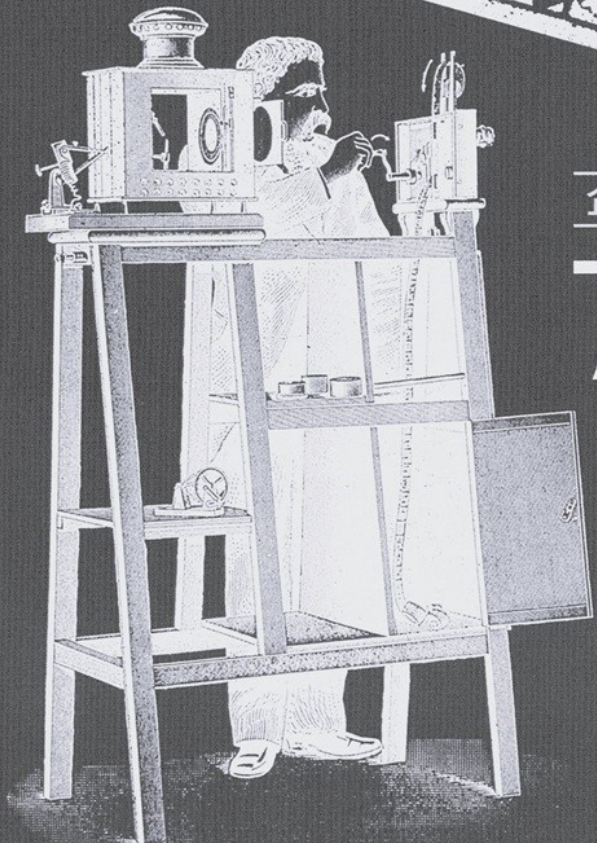


企画展

アニメーション の歴史展

～映画評論家 森卓也さんのコレクションと共に
アニメの歴史をたどる～

令和6年 4.6(土) ▶ 6.16(日)



Le cinématographe Lumière: projection.



森 卓也(もり たくや)

1933年愛知県一宮市生まれ
日本で初めてアニメーション研究に道を開いた人物として知られる
映画・アニメ・落語といった幅広いジャンルの著書、コラムを多数発表
毎日映画コンクール選考委員、文化庁メディア芸術祭審査員などを務めた
2016年度文化庁映画賞(映画功労部門)受賞

スタジオジブリのお宝グッズや
ウォルト・ディズニー初期作品のスキル写真、
若き日の手塚治虫先生の写真など
貴重なコレクション満載!

開館時間 午前9時～午後5時
(入館は4時30分まで)

入館料 大人(高校生以上) … 1人300円
団体(10人以上) … 1人250円

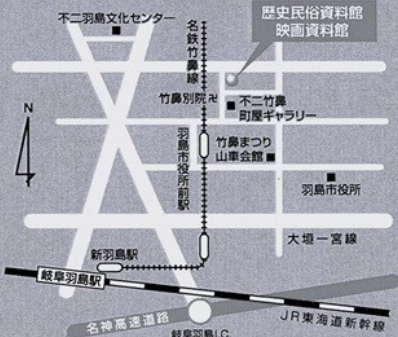
休館日 毎週月曜日(ただし祝日は開館)
祝日の翌日
年末・年始(12月28日～1月4日)

小・中学生 …… 無 料
障がい者割引 …… 150円

羽島市歴史民俗資料館・映画資料館

〒501-6241 羽島市竹鼻町2624-1 TEL(058)391-2234 / FAX(058)391-7663

ホームページ <https://www.hashima-rekimin.jp> 共催 (公財)羽島市地域振興公社



<同時開催中> 企画展と併せてご覧ください。

広報紙で見る羽島市70周年の歩み

昭和29年4月1日、竹ヶ鼻町、足近村、小熊村、正木村、福寿村、江吉良村、堀津村、上中島村、下中島村、桑原村の10ヶ町村が合併し、『羽島市』が誕生し、本年度70周年を迎えました。市民の皆様には行政の情報をお伝える目的で、昭和37年1月以降、広報紙『広報はしま』を発行されてきました。

現在、当館1階ロビーにて、羽島市の移り変わりを振り返り、懐かしい思い出や羽島市の発展を知る機会として『広報はしま』を展示しています。

会期：5月19日（日）まで



追悼・漫画家 鳥山明さん原作の映画ポスター展示

「Dr.スランプ アラレちゃん」「ドラゴンボール」など日本を代表する漫画家の鳥山明さんが3月1日に亡くなりました。魅力的なキャラクターが登場する世界的な人気作品を次々と生み出し、多くのファンを魅了しました。

今回は、その映画作品を振り返る機会として、階段や踊り場に当館所蔵の「映画ポスター」を展示しています。

会期：6月16日（日）まで

